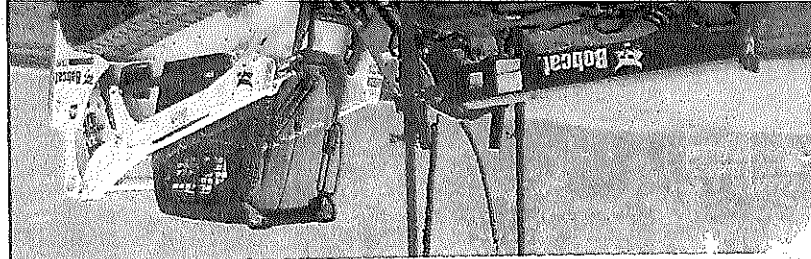


現場の様子

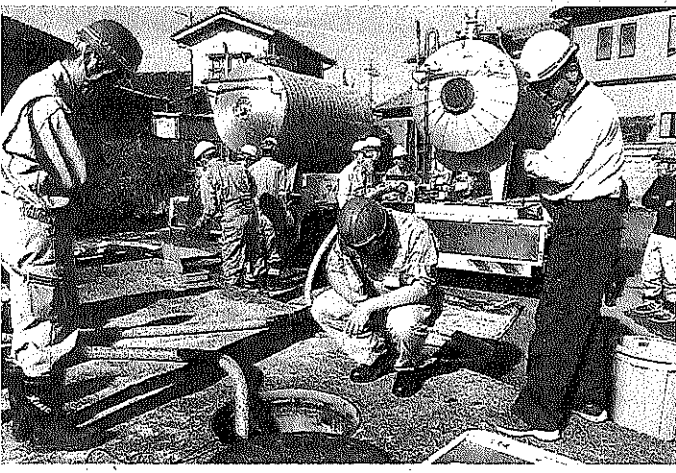


過去の建築物件の検査
リノベーション
74セ入数190万

2015年(平成27年)11月11日(水曜日)

建設工業新聞

下水道管内の汚れ除去



アイスシャーベットを注入する様子=富山市千成町地内

北陸3県初 アイスピグ工法デモ

サンデックが富山・石川両県で展開へ

中部地域協

アイスピグ中部地域協会(名古屋)は、今月5日、特殊なアイスシャーベットを使って下水道管内の汚れを除去する「アイスピグ管内洗浄工法」のデモ施工を北陸3県では初めて富山市千成町地内で実施した。施工にはサンデック(金沢市)が

協力した。現場を見学した富山市と滑川市の下水道担当職員ら約20人は、高い洗浄効果や優れた施工性などを確認した。今回は汚泥の付着などによって流下能力が低下していた鋼管(直径100mm、延長約400m)に採用された。アイスシ

ャーベット注入から管内の洗浄、堆積物の排出まで一連の作業が約50分という短時間で完了した。洗浄作業は、前日から約2・2トンのアイスシャーベットを製水。当日朝にはデリバリーユニット車に積み替えて現場へ搬入した。注入口と排出口

に装置を取り付けてホースを接続した後、アイスピグを毎秒4m程度のスピードで約10分間注入。水流によってアイスピグと一緒に押し出された汚泥を排出口で回収した。同工法は、水を凍らせたアイスシャーベットのピグ(洗浄用挿入物)が配管内に付着した赤錆やバイオフィルムなどの汚れを、ゆるやかに落とし、堆積した不純物を包み込んで管外へ排出する。従来のピグ工法とは異なっており、詰まらないほか、アイスシャーベット

は通常の気温で溶けるため、人体や環境にも悪影響が及ばない。下水道管の口径変化やカーブにも柔軟に追従し、管内をくまなく洗浄可能だ。作業時間も短く、一度に長距離を洗浄でき、断水時間も、富山・石川両県内の施工をサンデックが担当する予定だ。

「税を考える週間」
あす、荒井署長の講
11月17日の「税を考える週間」にちなみ、金沢税務署(荒井智弘署長)は12日、荒井署長による特別講演会「税務40年」を午後1時半から、
これまでを振り返って「を金沢市文化ホール」で実施する。主催は金沢法人会で、時間は午後1時半から。

事務の仕事
イラストで見る
税務の基礎知識

された特集ページ

北陸3県初アイスピグ工法デモ 中部地域協